

「青梅上成木ふれあいの森」 自主活動報告書

平成30年2月18日

田代会長 殿
運営委員・会員各位

活動責任者 江藤五十吉
(活動報告) 江藤五十吉

平成30年2月17日(土) 晴れ

参加者 順不同

田代	永山	山崎	竹本	竹中	尾上
伊藤	荻島	吉井	岩田	吉野	青木
前田	山本	江藤			
					計15名

車の提供者：前田、荻島、竹中、江藤

活動目的： 柚子の剪定と施肥

活動スケジュール

09:00	東青梅駅南口に集合（前田・荻島・竹中・江藤の車にて移動） （里仁会館にて準備後、「柚子園」へ向かう） 事前に準備(事務局)した「鶏ふん」5袋（15kg入り）を現場まで運ぶ
10:00	運び上げた鶏ふん75kg(柚子の木75本)1本あたり1kgを施肥 施肥後剪定作業に移る
11:40	昼食
12:10	昼食後午前中に引き続き剪定作業
13:00	作業終了 下山後 使用道具の確認・掃除
13:40	「里仁会館」にて解散

活動内容

施肥75kg	ほぼ全木剪定			
--------	--------	--	--	--

後記：

集合地の東青梅駅では雪は見当たらなかったが、作業現場に近づくと北斜面には残雪が見られた。参加者が15名とは過去最高、例年7～8名なの倍の人力。4台の車に分乗して現地へ向かう。本日の作業は、特に剪定には足場は悪いので充分注意をして取り組み、鶏ふんの運搬は重労働なので無理をしないよう全員で分散して運搬するよう徹底する。

施肥作業が初めての方もいたが、人数の多さが発揮できて75kgの鶏ふんを短時間で処理。剪定作業も足場の悪く共同で進め、剪定する人、下から見張って指図する人、剪定した枝を処理する人の連携プレーは見事なものであった。

昼食・休憩をはさみ予定通り施肥・剪定が無事終了。

今回のように参加者が多いと、肥料の運搬や作業が楽でスムーズに進むことが実証された。

尚 甘夏の実を摘果しお土産にした。

以上